



<企画展開催のお知らせ>

2008年3月7日

「トイコレクション」「エジソンコレクション」などバンダイ所有の貴重なコレクションを展示する
『おもちゃのまちバンダイミュージアム』春の企画展
「ヨーロッパびっくりおもちゃ展～100年前の匠の技～」
2008年4月5日(土)～2008年6月29日(日)まで開催

株式会社バンダイ
本社：台東区駒形1-4-8
社長：上野和典 資本金：246億円

(株)バンダイは、自社所有の「トイコレクション」やエジソンの発明品「エジソンコレクション」を中心に展示を行う『おもちゃのまちバンダイミュージアム』（栃木・壬生町）にて春の企画展「ヨーロッパびっくりおもちゃ展～100年前の匠の技～」を2008年4月5日（土）～2008年6月29日（日）の土・日・祝日に開催します。

『おもちゃのまちバンダイミュージアム』では、古くは150年以上前にイギリスやドイツを中心とするヨーロッパのメーカーにより作られた「近代玩具産業の原点」ともいえるアンティークトイなど7,000点以上を所有しています。本企画展では、「おもちゃのびっくり」をテーマに、現在のおもちゃのルーツであるヨーロッパのアンティークトイにスポットをあて、制作者たちがおもちゃに仕掛けた「びっくり」を紹介します。所蔵コレクションから厳選した200点以上を展示し、驚くほどのおもちゃの精密さや原理、美しさなどをご覧いただくほか、実際に動かしたり遊んだりしていただくことでお客様におもちゃの「びっくり」を体感していただけます。（企画詳細はP.2参照）

『おもちゃのまちバンダイミュージアム』はおもちゃの歴史やエジソンの発明品などを通して、多くの人々に「発明や工夫のすばらしさ、ものづくりの楽しさ」を体感できる施設を目指しています。本展を通して、世代を問わず知恵と工夫の結晶であるおもちゃのすばらしさ、または作り手の情熱を感じていただけることでしょう。是非『おもちゃのまちバンダイミュージアム』へお越しください。



2008年春の企画展

「ヨーロッパびっくりおもちゃ展～100年前の匠の技～」

2008年4月5日(土)～2008年6月29日(日)までの土日祝日開催

企画展概要

<展示物の一例>

■ドールハウスの精密さにびっくり！

現在の様式のドールハウスは、15～16世紀のヨーロッパで生まれました。初めは貴族が自分の屋敷のドールハウスを作らせていました。ドールハウスは主に縮尺1/12で作られています。その調度品の精密さは拡大してみると本物と見間違えるほど精密に出来ています。ハウスを覗いていると自分があたかもその中に立っているような感覚になるでしょう。

■ビスク・ドールの作り方にびっくり！

ビスク・ドールの“ビスク”とはフランス語で二度焼きという意味です。これは人形に人肌の質感出すために工夫を凝らしたことによります。制作途中のビスク・ドールの模型を展示しながらビスク・ドールの作り方をわかりやすく紹介します。

■本物と同じ原理にびっくり！

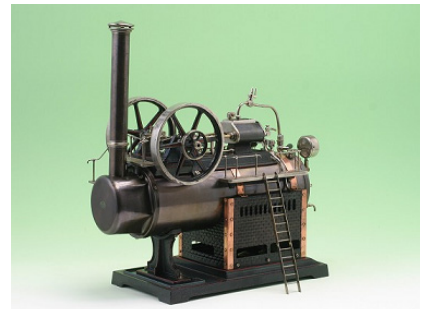
蒸気エンジンは、燃料において本物＝石炭、模型＝アルコールという違いはありますが、「蒸気でピストンを動かす」という機構は本物も模型も同じ原理なのです。本企画展では蒸気エンジン模型のエンジンを動かす実演を予定しています。



写真：ドールハウス
(1910年代・イギリス)



写真：ビスク・ドール
(1890年代・フランス)



写真：蒸気エンジン模型
(1910年代・ドイツ)

※このほか、小さなおもちゃに施された彩色技術の素晴らしさ、鉄道模型の種類の多彩さなど、たくさんの展示を通して「びっくり」をお楽しみいただけます。

<体感できるおもちゃの一例>

■目に映る美しさにびっくり！

万華鏡やヘリオシネグラフ（スリットのある円盤から別の円盤を覗いてアニメーションを楽しめる装置）など、様々な種類の光学系のおもちゃを実際に動かして、光のマジックを体感できます。

■今なお現役のペニーアーケードゲームにびっくり！

今回展示する50～100年前のコインゲームは、いずれも大変古いものですがどれも実動します。それは構造がシンプルのため修理や調整が容易だからです。電動式ではない玉を一個一個打つパチンコゲームや、クレーンゲーム、ピンボールなど現在のアーケードゲームの元となったものばかりです。



写真：幻灯機
(1900年代・イギリス)



写真：サッカーゲーム
(1920年代・イギリス)

『おもちゃのまちバンダイミュージアム』概要

『おもちゃのまちバンダイミュージアム』は、所有コレクションの管理センターとして活用してきた栃木県・壬生町おもちゃのまちにあるバンダイの施設「バンダイコレクションセンター」内にて、2007年4月から運営しています。

『おもちゃのまちバンダイミュージアム』では、人々に「発明や工夫のすばらしさ、ものづくりの楽しさ」を体感してもらうことを目的として、バンダイが所有する3万点に及ぶトイコレクションやエジソンの発明品（エジソンコレクション）、およびコレクションにまつわる研究成果の一部を一般に公開しています。シーズンごとに開催する企画展のほか、エジソンコレクションを活用した体験型のイベントなど、コレクションを利用した活動により、次世代を担う子供たちや研究者の学習や研究、レクリエーションの一助となることで社会に文化的な貢献を行うことを目指しています。



「おもちゃ歴史ミュージアム」



「エジソンミュージアム」でのコレクションを活用したイベント

施設概要

- <施設名> おもちゃのまちバンダイミュージアム
- <入場料> 大人（高校生以上）：400円・税込、子供（4歳～中学生）：300円・税込
- ・3歳以下は無料、団体割引あり（ミニ鉄道の乗車は別途200円）
 - ・入館者は企画展を無料で楽しみいただけます
- <公開日時> 不定期・会期中は土・日・祝日のみ。（10時～16時30分 ※入館は16時まで）
- ・公開日時はホームページでもお知らせしております。
 - ・学校団体のみ一般公開日以外でも申し込み可。（日時、見学内容は応相談）
- <所在地> : 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち3-6-20
バンダイコレクションセンター内
- <交通> : 北関東自動車道 壬生 I.C. より車で約5分 ※駐車場有り
JR東北本線「石橋」駅より車で約15分
東武宇都宮線「おもちゃのまち」駅より徒歩約10分
- <館長> : 茂塚 茂（もづか しげる）
- <展示点数> : 約7,000点
- <エリア構成> : ①おもちゃ歴史ミュージアム、②エジソンミュージアム、③企画展スペース、
④ホール、⑤屋外スペース
- <施設面積> : 約4,240㎡（館内1,240㎡ + 屋外スペース3,000㎡）

【報道関係者からの取材のお申込み・お問い合わせ先】

（株）バンダイ 広報チーム 禰宜田（ねぎた） TEL：03-3847-5005 FAX：03-3847-5214

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

おもちゃのまちバンダイミュージアム TEL：0282-86-2310

おもちゃのまちバンダイミュージアムURL <http://www.bandai-museum.jp/>

バンダイホームページURL <http://www.bandai.co.jp/>